

宮城県亙理高等学校 [全日制課程 (食品化学科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県亙理高等学校は、「質実剛健，勤勉力行」を校訓とし、「真理の探究」，「人格の陶冶」及び「職業観の育成」を目標に，高い知性と徳性並びに健康な身体を有し，人間を尊重し平和を愛する心を持つ，自主性に富んだ実行力のある人材を育成します。また，生徒には特別活動やボランティア活動等への積極的な参加を促し，教育課程内外の活動を通じて地域社会に積極的に参画することで，地域に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 食品に対する知識・技術の習得をとおして，これらに関わる業務に従事する能力と態度を育成します。
- 農産加工，農業等地域産業の担い手となる人間力を育成します。
- 社会の課題を自ら発見する力と課題解決のための科学的な思考力や探究心を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 普通教科と専門教科の両方を重視します。
→普通教科では社会で生きる基礎力を，専門教科では確実な技術力を養います。
- 教科等横断的な学びや地域と協働した学びにより，探究的な学びを進めます。
→地元企業や行政等と連携し，地域社会の活性化について教科等横断的に取り組み，その方法を自ら考え，解決策を模索します。
- 少人数の授業や多様な選択科目を設定し，個に適した学びを実現します。
→生徒間の理解度の差が大きい教科を中心に少人数授業を実施するとともに，多岐にわたる生徒の進路希望・興味・関心に対応する多様な選択科目の設定を行います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 本学科で学ぼうとする理由が明確で，自主・自立の精神で学校生活に意欲的に臨む生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており，豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 進路実現に向かって継続的に努力し，積極的にインターンシップ等の体験活動に取り組もうとする生徒
- 何事にも真剣に取り組み，日々の授業を大事にする生徒
- 部活動や校外活動で優れた能力を有し，入学後も継続して活動する意欲のある生徒